

教育相談便り(第1号)

令和4年4月13日(水)

I 教育相談とは?

生徒一人一人が充実した学校生活を送れるように、支援(サポート)をすることです。

相談内容については、秘密は固く守ります。

II 担当スタッフは?

光武充雄 … スクールカウンセラー、臨床心理士

谷岡千恵子 … 家庭科、弓道部

浦方夕可利 … 美術、美術部

宮崎さゆり … 養護教諭

III どんなことが相談できる?

勉強 … なんとなくやる気がしない。授業についていけない。など

健康 … このところ体調不良である。夜眠れず、食欲もない。など

進路 … どういう進路があるだろうか。進路変更をしたい。学校をやめたい。など

その他 … 家庭の事情・人間関係で悩んでいる。いじめ(嫌がらせ)を受けている。など

IV 相談はいつできる?

光武先生(スクールカウンセラー)の来校日は、木曜日の午前か午後です。

事前に日程調整をするため、担当がクラス担任まで申し出てください。

V 相談場所は?

教育相談室(管理棟3階)

VI 最後に

相談しても、悩みはすぐに解決しないかもしれません。しかし、相談することで、少しでも気が楽になるように、担当も努力したいと思いますので、よろしくお願いします。



このプリントは、必ず家まで持ち帰り、保護者の方にも見せてください。

★★★★★光武先生からみなさんへ★★★★★

ごあいさつ

新年度が始まりました。スクールカウンセラーでお世話になります光武充雄(みつたけみつお)でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナ感染で日常生活が奪われて2年が経ちます。その間の子どもたちの状況を見ると、ちょっとしたことで不調におちいり、身体症状や気分意欲の落ち込みが激しくでたり、衝動的な行為に走ったり、人間関係がうまくいかなかったりなどが特徴的だったように思います。やはりその背景として、コロナ禍による社会や学校、家庭のストレスが複合的に押し寄せていることが考えられ、この傾向は今後も続きそうです。

さらに、ここに来て、ウクライナの悲惨な状況が勃発し、社会不安がますますふくらみ、恐怖や不安の心の傷をこうむる度合いも高くなってきています。

ウクライナの人々に一日も早く平和が訪れることを願うばかりですが、こうした有事の状況を考えますと、当り前の「日常」がいかにありがたいか、改めて思い知らされます。何よりも、安心安全で、普段に関わり合う「日常」を大切にしていくことをクローズアップしたいところです。

ともかく、問題行動の予防として、あるいは早期発見や早期対応と一助として、さらには不調からの回復への支援として、保護者の皆様や先生方と連携をさせてもらいながら、子どもたちの成長と幸せのために尽力できればと思っています。どうぞお気軽にご利用ください。

スクールカウンセラー 臨床心理士 光武充雄

***** スクールカウンセラー来校予定日 (1学期)*****

- ① 4/21(木) 8:30~12:30
- ② 5/12(木) 8:30~12:30
- ③ 5/19(木) 13:30~17:30
- ④ 6/ 9(木) 13:30~17:30
- ⑤ 6/30(木) 8:30~12:30
- ⑥ 7/14(木) 8:30~12:30



保護者の方の相談もお受けしています。
お気軽に連絡してください。
